

第2回 第5分科会会議録(概要)		場 所	新宿区役所第一分庁舎 7階研修室
日 時	平成17年7月6日 午後7時00分～午後9時15分	記録者	【学生補助員】 竹前、渡辺
		責任者	区事務局(池田・松浦)
<p>会議出席者:約40名 傍聴者1名 区民委員:約33名 学識委員:2名 区職員:5名 ■配布資料</p>			
<p>①第1回会議録 ②話し合いの素カード追加分 ③話し合いの素カード要約版(B4) ④ワークシート ⑤メーリングリスト活用について ⑥意見提案カード ⑦自己紹介カード ⑧区民会議登録証</p> <p>■進行内容</p> <p>1. はじめに(本日の進め方について) 2. グループワーク 3. 意見交換・質疑応答 4. 事務連絡</p> <p>■ 会議内容 (区民委員:● 学識委員:◎ 区職員:○)</p> <p>1. はじめに(本日の進め方について) ○:配布資料の確認をします(資料8種類) 次に、分科会の4つの原則・8つのルールを確認します。これは、時間を守る・他人の発言を大切に等、基本的なことです。皆さんに守っていただきたいと思います。また今後、分科会の話し合いの中で、随時皆さんとルールを決めていきたいと思いますので、よろしく願います。</p> <p>◎:皆さんこんばんは。2時間という時間制限はありますが、密度の濃い話をしましょう。今日は話し合いの素カードを参考にしながらグループワークをします。グループは固定したものではありませんが、慣れるまではこの形でやります。いずれ皆さんの中からリーダーが決まり、自主的に運営するようになった時、また一緒に考えていきましょう。</p> <p>今日は肩慣らしです。まだお互いの顔や考えをご存じないと思いますので、お互いを知る機会になればいいと思います。ぜひ、この分科会から新宿区に対して、良い提案ができればいいと思います。</p> <p>2. グループワーク(配布したワークシートを使用しながら) 【グループワークその1】(10分間) ◎:話し合いの素カードの要約版を、グループ内の他のメンバーが何を書いたかじっくり読</p>			

んでみてください。皆さんが書いたものをキーワードにして整理すると、実はこれだけ考えが分散していることがわかります。これには、考えていることが多様であるという良い面と、相手の考えと接点がないという良くない面があります。そういう隙間を埋めていく作業を、これから行っていきましょう。

ぜひ相手の話を良く聞き、自分の意見を言い、積極的且つ建設的な意見交換ができるようにしたい。それにはルールとして、NOではなくYESと言うようにしましょう。どうしたら良くなるかを一緒に考えましょう。いろいろな人の考えをつないで、大きな全体像を描くようにしましょう。

もし、話が拡散したなら原点に戻りましょう。まず1点は、私たち第5分科会に期待されていることは、「基本構想・基本計画・マスタープランの見直しについて区民の視点で1年かけて検討する」ということです。区民の視点と区の意見がうまく結びつければ良いと思います。もう1点は「産業、文化・観光」というカテゴリーについて考え、最終的にそこへ集約していくという事です。「産業、文化・観光」と文化と観光が一つになっていますが、私は産業という観光もあるのではないかと、いう考えを持っています。それはまた後で議論していきましょう。

【グループワークその2】(5分間)

◎:最も重要で緊急と思う課題について、同じグループのカードの中から自分以外の人のものを一つ選んでください。次に、何故それを選んだかを一行程度で書いてください。時間は限られているので、頭に浮かんだ事を1行程度でワークシートに書き、書いたことだけを発表するようにしてください。

【グループワークその3】(15分間)

◎:グループディスカッションです。グループ内で順番に、①「誰の」②「どんな意見を」③「なぜ選んだか」について書いたとおりに読んでください。そしてグループ内で議論してひとつに決め、なぜその人の意見を選んだかを、要約して一行程度にまとめてください。

【グループワークその4】(5分間)

◎:①「誰のものを選んだか」②「どんな内容か」③「なぜ選んだか」について班ごとに発表してください。

●:1班 ①Aさん ②町並みを整理し、情報発信することにより集客力を上げる。③地元商店街が活性化し、雇用拡大が図れる。

●:2班 ①Bさん ②事業者が高齢化している商店街に後継者を募る。商店へのインターンシップ導入による活性化

●:3班①Cさん・Dさん ②案内板の設置、主要駅に待ち合わせ場所を作る。③人が回遊し、商店街の活性化につながる。

- :4班 私たちの班はまとまりませんでした。
- :5班 ②歌舞伎町に代表されるものではない新しい文化を探す。
- :6班 ①Eさん ②文化資源の掘り起こし、中華街の誘致、地域の商店街と地場産業の見直し等 ③地場産業を保護しつつ、新しい企画の誘致ができる。

【グループワークその5】(15分間)

◎:今発表した課題の解決法を具体的に考えましょう。キーポイントは、①「誰が」②「いつまでに」③「どうするのか」④「そうすれば、新宿区や区民がどのように良くなるか」です。ワークシートに記入してください。「誰が」について、「行政にやってもらう」は避けましょう。

【グループワークその6】(5分間)

◎:今の各グループの意見を、班ごとに発表してください。

①「誰が」②「いつまでに」③「どうするのか」④「そうすれば、新宿区や区民がどのように良くなるのか」について班ごとに発表してください。

- :1班①町会等の地域組織 ②1年後まで ③地域の特色を生かした地図を作る ④街の再発見、特徴がよく分かり産業が潤う。
- :2班①定年世代と協力し学生が ②3年以内 ③早稲田の学生が地域の商店に就職する ④若者が、お年寄りの指導を受け成長、地域が活性化する。
- :3班①地元の住民が中心となり、行政がサポート ②2年位 ③各町会が地元住民の発想で案内板を設置する。④わかりやすい町になり、新宿区のイメージアップ、集客力が増す。
- :4班①若者・学生 ②今年のクリスマスまで ③企業、学校や警察などの協力を仰いでイベントとして路上の清掃を行う ④犯罪防止になり、清潔で気持ちの良い街になる。
- :5班 まとまりませんでした。
- :6班①町会等の地域組織 ②3～5年 ③誘致、規制緩和や減税 ④商業の振興

◎:今日は練習です。今日の結果が最後までついてまわるものではありません。練習の中で見えてきたものがあると思います。まずは、他の人がどういう意見を持っているか、どうすれば良い結果にたどりつくかを学んで下さい。

いずれは皆さんからリーダーを出してもらうことになるでしょう。お互いにもっと知り合い、これからどう進めるか皆さん自身に考えていただき、1年後には、納得できる良い結果を出せるといいと思います。

◎まずは、皆さんがどういう意見を持っているか聞いていただきたい。皆さんいろいろな意見を持って参加されて、発言したいこともあると思いますが、まずは意見を聞く訓練のための手法に慣れていただきたいと思います。皆さんの意見を良い方向に持っていきたいと思うので、ご協力お願いします。

○:より良い基本構想ができれば区としても大変嬉しいです。これから1年間かけて良い分科会にしていきたいと思いますので、どうかよろしくお願いします。

3. 意見交換・質疑応答

【全体の議論】

- :私は文化に意見を持って参加したが、産業、観光について議論する事にとまどいを感じた。次回以降もこの形式でやるのか。
- :今日のグループ分けはどのような手順で行ったのか？
- :どうして素案から入ったのか？マクロ的な視点よりも、もっとそれぞれの得意な分野で分かれて議論をするべきではないか？
- :自分は今日の手法は良かったと思う。こうした会議の手法をあまり知らなかったので議論の進め方、記録の取り方等勉強になった。
- :私も特定のテーマを持っているが、今日はお互いに知り合うためという主旨はよくわかった。もうしばらく、この手法で進めてもよいと思う。また「交流の場」がもっと活用されればよいと思う。
- :産業の分野において、区の政策は現状から離れてしまっている。区民のなかで、そうした政策に参加する人・参加しない人、関心ある人・関心ない人の差が生まれている。商店街の店主の人たちは、みな跡継ぎがいらないと言っている。5年後実行の段階になると見直し、というのでは話し合っても無駄になる。結局最後は自分でやらないといけないのか、と思ってしまう。今度はこれだけの規模なので、我々の思いが実現するのかなと思っっている。ここで現場の声を集めて検討していきたい。具体的には3つのカテゴリーをさらに細分化して話し合いたい。
- :代表者を5~6人選んで、決めたほうが良いのではないか。
- :始めに、現状をぶちまけるくらいの議論をした方が良いだろう。もちろんそれだけでは議論がまとまらないので、その次からグループ分けすればいいのではないか。
- :次回は全体を、産業・文化・観光の3つのカテゴリーに分けた方が良いのではないか。
(議論をカテゴリー別に行うか・横断的に行うか、で意見が分かれる)
- ◎:議論の手法を含めて、それらは区民委員の方が決めることです。今日の手法は、うまく行かなければ変えても良いのです。横断的に議論するのか、それともカテゴリーに分かれて議論するのか、どちらが良いですか。
- :(カテゴリーに分けるとい声が多い。)
- ◎:カテゴリーはどのように分けますか？
- :産業・文化・観光・+3つまとまったもの、の4つに分けてはどうだろうか。
(挙手をとる→)産業=7名、文化=9名、観光=2名、横断的な議論=14名

●:今日は5～6人でも声が聞きづらかった。横断的な議論のカテゴリーが14人になれば、話す人・話さない人とますます分かれてしまうのではないか。

◎:では、14人のグループはこちらで分けてもよろしいでしょうか。

●:(了承)

◎:次回はどのグループで何を話したいか、考えてきて下さい。また、各グループで書記を出してもらい、最後に話し合いをまとめて全体に発表してもらうことになります。時間配分については、こちらで決めてよろしいですか。

●:(了承)

4. 事務連絡

◎:メーリングリストは、希望者のみを対象に、全体での共有のために使おうと思います。登録する方は、次回アドレスを用意してください。

◎:今後の日程については、次回決めますので、皆さん考えてきてください。

○:・次回は7月21日(木)19:00～21:00 第一分庁舎7階

・本日お渡しした登録証が身分証明になりますので携帯してください。

・地下1階に「交流の場」という親睦のためのスペースを用意していますので、ぜひ活用してください。

・託児を希望する方は、事前に連絡を頂ければ対応します。

・議事録についてはホームページからも、ご覧いただけます。

以上